平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年10月31日

上場会社名　株式会社 ワットマン　　上場取引所　大
コード番号　9927　URL　http://www.wattmann.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 清水　一郷
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員　経理総務グループ　グループ長　(氏名) 渡邉　匡　TEL 045-959-1100

四半期報告書提出予定日　平成24年11月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	1,464	△4.0	26	△78.2	35	△72.4	6	△94.5
24年3月期第2四半期	1,525	△4.6	122	29.0	129	35.1	119	109.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	0.60	―
24年3月期第2四半期	10.89	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	3,272	2,334	71.3
24年3月期	3,400	2,376	69.9

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　2,334百万円　24年3月期　2,376百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	2.00	2.00
25年3月期	―	0.00			
25年3月期(予想)			―	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	△4.6	140	△33.4	150	△32.4	70	△63.0	6.39

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 有
④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	11,368,541 株	24年3月期	11,368,541 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	430,010 株	24年3月期	429,801 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	10,938,580 株	24年3月期2Q	10,939,728 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
(1) 経営成績に関する定性的情報 …… 2
(2) 財政状態に関する定性的情報 …… 3
(3) 業績予想に関する定性的情報 …… 3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 …… 4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 5
4. 四半期財務諸表 …… 6
(1) 四半期貸借対照表 …… 6
(2) 四半期損益計算書 …… 8
【第２四半期累計期間】 …… 8
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 9
(4) 継続企業の前提に関する注記 …… 11
(5) セグメント情報 …… 11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 11
(7) 重要な後発事象 …… 11
5. 補足情報 …… 12
(1) 仕入及び販売の状況 …… 12

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第２四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による景気の落ち込みから回復に向かっているものの、欧米の財政・経済不安による円高の長期化により先行きは不透明感を増し、依然として雇用情勢や所得環境は厳しく、生活防衛意識や節約志向の高まりにより個人消費は低迷し、引き続き厳しい状況で推移いたしております。

このような状況のもと、当社は当事業年度を事業拡大の準備期間と位置付けており、マニュアルの充実によりマネジメント力の強化を積極的にすすめてまいりました。

営業政策面では将来の成長に向けて、売筋ジャンルの強化、積極的な買取と査定精緻化を進め、良品在庫の増大に努めてまいりました。また、早期売価変更と売場への継続的な商品供給を行い商品鮮度を維持するとともに、お客様目線の売場づくりを進め、お客様の購買意欲を高め、売上高の増加と売上総利益額・率の向上に努めてまいりました。

店舗政策面では、第１四半期会計期間において、ハードオフ・オフハウス横浜上郷店を閉店し、当第２四半期会計期間においては、ハードオフ湘南台店をオフハウス湘南台店に、ハードオフ綾瀬店をオフハウス綾瀬店に、ハードオフ座間店をオフハウス座間店にそれぞれ統合し、またハードオフ川崎大師店を閉店し、13事業所23店舗となりました。

当第２四半期累計期間の売上高は、前年同四半期と比べ61百万円（4.0%）減収の14億64百万円となり、既存店では前年同四半期と比べ0.8%減収となりました。これは業態を変更した店舗の立ち上がりの遅れと閉店した店舗の影響を受け減収となったものです。商品カテゴリー別の売上高では、パッケージメディア（本・CD/DVD・ゲーム）が５億82百万円と前年同四半期と比べ54百万円（10.2%）増収でしたが、電化製品等が16百万円（5.8%）減収の２億68百万円、服飾等が64百万円（12.0%）減収の４億74百万円、その他が33百万円（19.6%）減収の１億38百万円となりました。

なお、オフハウス逗子店及びブックオフ逗子久木店、本郷台店、上郷店、川崎大師店以外を既存店としております。

売上総利益は、全社の売上総利益率が63.5%と前年同四半期に比べ3.7%低下し、全社の売上総利益は前年同四半期と比べ94百万円（9.3%）減益の９億29百万円となりました。商品カテゴリー別の売上総利益は、電化製品等が前年同四半期と比べ16百万円（8.9%）減益の１億71百万円、服飾等が25百万円（7.1%）減益の３億40百万円、パッケージメディアが21百万円（6.4%）減益の３億９百万円、その他が31百万円（22.4%）減益の１億８百万円となりました。

販売費及び一般管理費においては、人件費の増加と閉店した店舗の管理費の減少等があり、前年同四半期と比べ0.7百万円（0.1%）増加の９億３百万円となりました。

この結果、営業利益は、前年同四半期と比べ95百万円（78.2%）減益の26百万円、経常利益は、前年同四半期と比べ93百万円（72.4%）減益の35百万円、四半期純利益は、前年同四半期と比べ１億12百万円（94.5%）減益の６百万円となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

（資産）

流動資産は、前事業年度末に比べて38百万円減少し、12億57百万円となりました。これは主に商品が31百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて89百万円減少し、20億15百万円となりました。これは無形固定資産が５百万円増加し、投資有価証券が38百万円減少、有形固定資産が23百万円減少、敷金及び保証金が28百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は前事業年度末に比べ１億27百万円減少し、32億72百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前事業年度末に比べて12百万円減少し、３億76百万円となりました。これは主に、未払法人税等が17百万円増加し、一年内返済予定の長期借入金が12百万円減少、買掛金が11百万円減少、賞与引当金が５百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて73百万円減少し、５億61百万円となりました。これは主に、長期借入金が72百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べ85百万円減少し、９億38百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前事業年度末に比べ41百万円減少し、23億34百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が26百万円減少、利益剰余金が15百万円減少したことによります。

（３）業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成24年５月14日に公表した平成25年３月期の業績予想を、平成24年10月29日に修正いたしました。詳細につきましては、平成24年10月29日に発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

○税金費用の計算

当会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第２四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に及ぼす影響額は軽微であります。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項ありません。

４．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	666,977	668,197
売掛金	21,240	17,537
商品	436,129	404,534
その他	171,675	167,368
流動資産合計	1,296,022	1,257,637
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	403,176	388,352
土地	583,125	583,125
その他（純額）	76,785	68,347
有形固定資産合計	1,063,087	1,039,825
無形固定資産	16,263	21,749
投資その他の資産		
敷金及び保証金	648,424	619,951
その他	376,519	333,726
投資その他の資産合計	1,024,944	953,678
固定資産合計	2,104,294	2,015,253
資産合計	3,400,317	3,272,890
負債の部		
流動負債		
買掛金	19,710	8,174
1年内返済予定の長期借入金	172,936	160,887
未払法人税等	13,341	30,956
賞与引当金	13,000	8,000
その他	170,250	168,845
流動負債合計	389,239	376,862
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	271,012	198,093
退職給付引当金	1,410	3,036
その他	162,634	160,715
固定負債合計	635,057	561,845
負債合計	1,024,296	938,708

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期会計期間 （平成24年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	1,681,733	1,681,733
利益剰余金	987,835	972,553
自己株式	△57,206	△57,225
株主資本合計	3,112,363	3,097,061
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△54,955	△81,491
土地再評価差額金	△681,387	△681,387
評価・換算差額等合計	△736,342	△762,879
純資産合計	2,376,020	2,334,182
負債純資産合計	3,400,317	3,272,890

（２）四半期損益計算書
第２四半期累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
売上高	1,525,205	1,464,081
売上原価	500,547	534,287
売上総利益	1,024,657	929,793
販売費及び一般管理費	902,455	903,197
営業利益	122,202	26,595
営業外収益		
受取利息	3,582	3,205
受取配当金	6,074	5,901
受取手数料	5,178	4,693
雑収入	2,744	3,721
営業外収益合計	17,581	17,522
営業外費用		
支払利息	6,255	4,206
社債利息	1,996	1,992
雑損失	2,188	2,188
その他	128	98
営業外費用合計	10,569	8,484
経常利益	129,214	35,633
特別利益		
投資有価証券売却益	－	2,635
特別利益合計	－	2,635
特別損失		
固定資産除却損	978	943
店舗閉鎖損失	－	5,599
投資有価証券評価損	5,210	－
特別損失合計	6,188	6,542
税引前四半期純利益	123,025	31,726
法人税等	3,900	25,131
四半期純利益	119,125	6,594

（3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	123,025	31,726
減価償却費	38,111	40,886
長期前払費用償却額	4,568	4,768
差入保証金償却額	718	629
賞与引当金の増減額（△は減少）	△4,000	△5,000
退職給付引当金の増減額（△は減少）	－	1,626
前払年金費用の増減額（△は増加）	4,428	－
受取利息及び受取配当金	△9,657	△9,106
支払利息	8,252	6,198
有形固定資産除却損	978	943
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△2,635
投資有価証券評価損益（△は益）	5,210	－
売上債権の増減額（△は増加）	7,119	3,703
たな卸資産の増減額（△は増加）	17,485	31,594
仕入債務の増減額（△は減少）	2,649	△11,536
未払費用の増減額（△は減少）	7,766	△5,373
未払消費税等の増減額（△は減少）	△8,929	4,553
その他の資産の増減額（△は増加）	2,597	2,047
その他の負債の増減額（△は減少）	△2,772	△4,650
小計	197,550	90,374
利息及び配当金の受取額	6,137	5,960
利息の支払額	△8,154	△6,197
法人税等の支払額	△7,565	△7,330
営業活動によるキャッシュ・フロー	187,968	82,807
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△90,295	△98,540
投資有価証券の売却による収入	－	111,767
有形固定資産の取得による支出	△12,717	△12,814
無形固定資産の取得による支出	－	△7,433
長期預り金の返還による支出	－	△1,000
敷金及び保証金の回収による収入	27,822	33,024
その他	－	△187
投資活動によるキャッシュ・フロー	△75,191	24,815
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△96,668	△84,968
自己株式の取得による支出	－	△18
配当金の支払額	△21,508	△21,416
財務活動によるキャッシュ・フロー	△118,176	△106,403
現金及び現金同等物に係る換算差額	－	－

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△5,399	1,219
現金及び現金同等物の期首残高	674,145	666,977
現金及び現金同等物の四半期末残高	668,746	668,197

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
【セグメント情報】
当第２四半期累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）
（報告セグメントの変更等に関する事項）
当社は従来より、店舗の業態を基礎とした「ハードオフ事業」、「オフハウス事業」及び「ブックオフ事業」を報告セグメントとして開示してまいりました。しかし事業拡大施策の実行に向け、リユース事業全体としての事業改革を行うため、リユース事業を一体に統括するリユース事業本部を置く組織改革を行いました。
これに伴い、経営資源の配分の決定及び業績の評価はリユース事業全体として行う体制となったことから、第１四半期会計期間より、報告セグメントを従来の店舗の業態を基礎とする報告セグメントである「ハードオフ事業」、「オフハウス事業」及び「ブックオフ事業」の区分を見直し、事業セグメントを「リユース事業」の単一の区分といたしました。
これにより、当社は単一のセグメントとなることから、前第２四半期累計期間及び当第２四半期累計期間のセグメント情報の記載を省略しております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（７）重要な後発事象
該当事項はありません。

５．補足情報

（１）仕入及び販売の状況

１．商品仕入実績

当第２四半期累計期間における商品仕入実績は、次のとおりであります。

事業	品目	金額（千円）	構成比（%）	前年同期比（%）
リユース事業	電化製品等	79,165	15.7	80.0
	服飾等	118,380	23.5	78.4
	パッケージメディア	277,673	55.0	136.2
	その他	29,251	5.8	99.5
合計		504,470	100.0	104.4

（注）１　金額は仕入価格によっております。
　　２　上記の金額には、消費税は含まれておりません。
　　３　パッケージメディアは本、CD/DVD、ゲーム全般から構成されております。

２．販売実績

当第２四半期累計期間における販売実績は、次のとおりであります。

事業	品目	金額（千円）	構成比（%）	前年同期比（%）
リユース事業	電化製品等	268,185	18.3	94.2
	服飾等	474,416	32.4	88.0
	パッケージメディア	582,984	39.8	110.2
	その他	138,495	9.5	80.4
合計		1,464,081	100.0	96.0

（注）１　金額は販売価格によっております。
　　２　上記の金額には、消費税は含まれておりません。
　　３　パッケージメディアは本、CD/DVD、ゲーム全般から構成されております。